

記 入 例

令和 年 月 日

男女平等参画区民協働企画講座 事業企画書

団体・グループ名 企画担当者名	男女平等参画を考える会 板橋 一子		団体登録の有無	(有) ・ 無
事業の名称	これってDV? 身近な問題として考えてみよう (仮称)			
実施時期	令和〇年11月(中旬)土曜日 14時~16時			
実施会場	板橋区立グリーンホール504会議室			
一時保育 必要の有無	一時保育付での実施を希望			
事業の テーマ・内容	1	学術 歴史	女性学 / 男性学 / ジェンダー学 / フェミニズム / 女性史 男性史 / 女性運動 / 男女平等	
※ あてはまる項目に ○をつけてください。 10 その他の場合は具 体的ご記入ください。	2	家族 家族関係	夫婦 / 親子 / シングルマザー(ファーマー) / DV 児童・高齢者・障がい者虐待	
	3	からだ こころ 性	更年期 / 妊娠・出産 / エイズ / 性教育 / メンタルヘルス セクシュアリティ / 性同一性障害	
	4	育児 子育て	保育環境 / 保育園 / 幼稚園 / 育児支援 / 両立支援 男性の育児	
	5	子ども 教育	学校教育 / 不登校 / 男女平等教育 / デートDV スクールセクハラ / 青少年非行・犯罪	
	6	福祉 介護	高齢者介護 / 在宅支援 / 介護支援 / 地域福祉 / 障がい者福祉	
	7	労働	就職 / 再就職 / 起業 / キャリアアップ / 労働環境 セクハラ / パワハラ / マタハラ	
	8	コミュニ ティ	地域コミュニティ / コミュニティビジネス	
	9	生活一般	消費者保護 / 食の安全 / 食育 / 環境 / リサイクル / 住宅 シニアライフ / 生涯学習	
	10	その他		
	事業を企画した 理由や経緯	※ 事業を企画した特別な理由や経緯がありましたらご記入ください。 コロナ禍で、DV(ドメスティック・バイオレンス)の増加や深刻化が懸念されています。しかし、DVで困っている人は見えにくく、身近な問題として意識されていません。そこで、夫婦げんかとDVはどう違うのか、どうして暴力が起きるのかななどを、講師を囲み、ディスカッション形式で問題点と解決策を考えます。		
事業の 具体的内容	※ 講演、ディスカッション、グループワークなど、講座内容と実施方法をご記入ください。 主な内容は、講師による講演と、参加者を含めたディスカッションです。			

事業のねらい	※ 講座でめざすことや、受講者に学んでほしいことなどをご記入ください。 受講者にはDVの基礎的なことを学んでもらい、DVの早期発見につなげることが目標です。
事業の対象者 (募集人数)	※ ターゲットとなる受講者像、募集人数についてご記入ください。 DVについてそれほど詳しい知識はないが、少しでも関心を持っている方々をターゲットとします。募集人数は30名程度です。
講師予定者	※ 氏名、肩書、プロフィール、住所、連絡先など、わかる範囲でご記入ください。 〇〇大学 教授 〇〇 〇〇
実施スケジュール	※ 実施スケジュールを具体的にご記入ください。 8月 講師折衝 9月 広報原案作成 ちらし原案作成 10月 参加者募集 11月 開催
実施当日の体制 (運営人数) (役割分担)	※ 実施当日の運営体制を具体的にご記入ください。 当日の運営体制は、司会進行1名、受付1名、講師接待1名の合計3名で運営します。会場設営と撤収も3名で行います。
その他	※ その他、アピールしたいことや連絡事項がありましたらご記入ください。 講師からは内諾をいただいています。

※ 詳細資料がございましたら、本様式に添付してご提出ください。